

9月 給食だより

令和8年9月号
棚倉町学校給食センター

9/1 防災の日 食の備えは万全ですか？

大きな災害が発生すると、電気・水道・ガスなどのライフラインが停止し、食品や日用品が手に入りにくくなります。日ごろから、家庭で水や食品を多めに備蓄しておく、いざという時に安心です。



家庭で備えておきたいもの



水

調理に使う水も含め、1人1日3ℓが目安です。



食料品

米や乾物など、保存性の高い食品を多めに買い置きし、使ったら買い足す「ローリングストック」で、無理なく備えましょう。

災害時には、栄養バランスの偏りによる体調不良も心配です。主食・主菜・副菜となる食品をそろえておきましょう。



カセットコンロ・カセットボンベ

ボンベは1週間当たり1人6本程度必要です。



備える



甘い物や食べ慣れているお菓子には、不安な気持ちを和らげてくれる効果もあります。



地産地消に取り組んでいます！



2日には、ブルーベリーパンを給食に出します。昨年同様棚倉町ブルーベリー愛クラブさんのブルーベリージャムを使用したパンです。今回はさらにブルーベリージャムを付けよりブルーベリーを楽しめるようにしました。

18日は、「ふくしま旬の食材活用事業献立」として福島県産の食材をたくさん使った献立になっております。



☆棚倉町のホームページ内の「棚倉町学校給食センター」に学校給食の写真を毎食更新しています。子どもたちが食べている給食です。ぜひご覧ください。